

地域資源に着目した地域コミュニティの活性化



目的

地域の資源である葦を活用した多世代間地域交流や地域活動の活性化を図る

事業の内容

- ・町内の多世代に参加を促し、よし笛講習会を実施
- ・各種集会時や地域イベントなどで講習会参加者によるよし笛演奏を実施する
- ・葦に着目した環境学習、地域学習を実施し、地域資源の重要性、有効性について学習する

スケジュール

11月頃	自治会による事業計画の承認、事業の広報
12月頃	参加者の募集、講師の依頼、物品の購入
1～3月頃	講師を招いたよし笛講習会、自主練習会 交流会の開催や発表会に向けたリハーサル等



事業に要した経費

報償費：講師謝金
消耗品費：よし笛等
備品購入費：講習会・演奏会用機材

成果・感想

- ・地域資源である葦を活用したよし笛演奏会に多様な世代の住民の参加があり交流ができた。
- ・奏法の技術向上を図るだけではなく、世代間の交流も活発に行った。次年度以後も継続して活動していきたい。